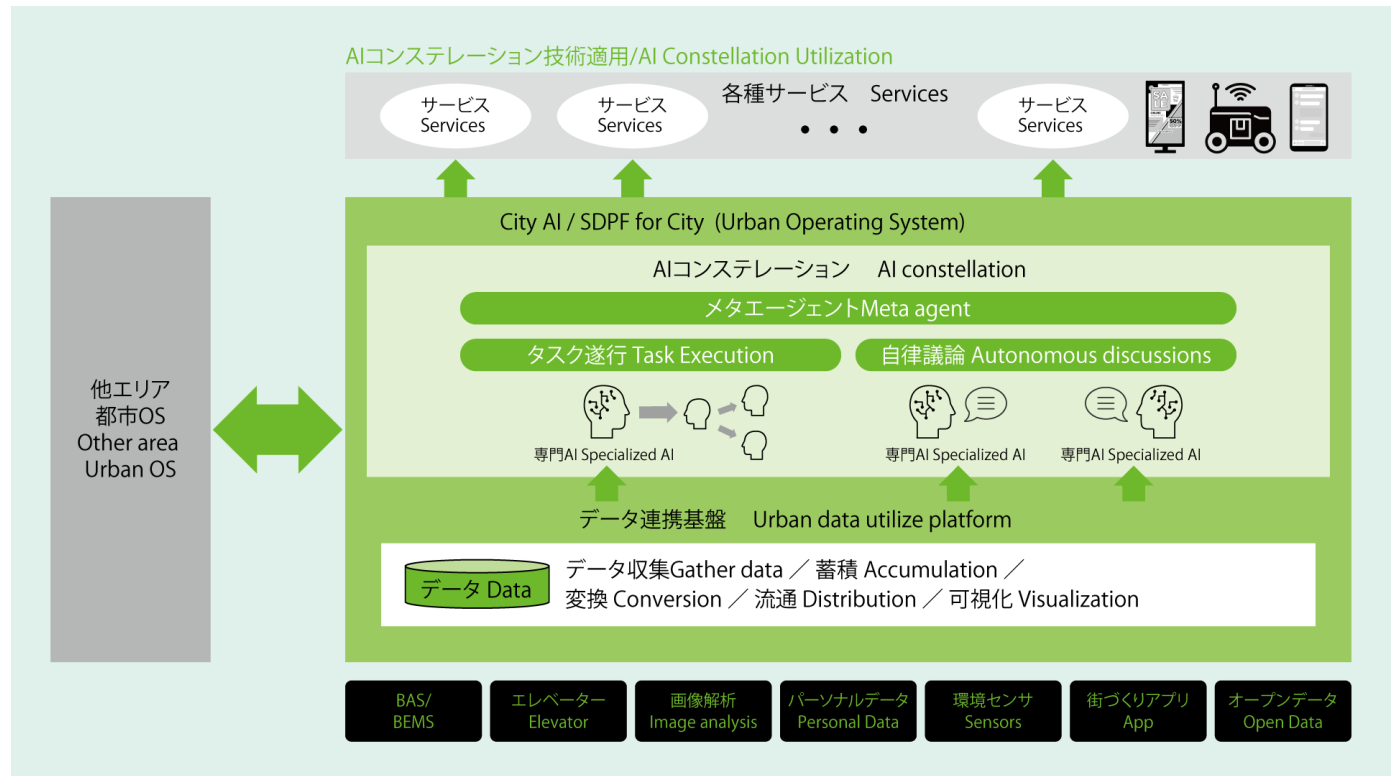


AIコンステレーション技術が街の絵姿や運営を自律的に進化させていきます サービス・運用・AI技術の連鎖「街づくりSPIRAL」

背景 – 技術課題

来街者や街区運営者向けに、AI技術を用いた個々のサービスの最適化や予測などが進められていますが、一方で、街の多様な状況を踏まえて最適なサービス提供やオペレーションを導出することが困難となっていました。



研究目標 – 成果

街の維持運営や持続的発展に向けて、来街者や運営者に対してAIが街区データを使った最適解を自動生成してくれます。

技術ポイント

01 要素技術

AIコンステレーション技術が、個々の予測を最適化し、来街者や街区運営者のTPOに併せた最適状態を作り出します。

02 市中技術差異点

世の中ではAIの高度活用が語られてますが、街づくり分野にも浸透を始めます。街の運営に求められるゼロイチで語れない自然さをAIが状況判断するところがコンステレーション技術を適用したポイントになります。

利用シーン スマートシティ

R&Dフェーズ 開発

技術確立予定時期 FY25-26

ビジネス化予定時期 FY27-29

【出展企業】
NTTアーバンソリューションズ株式会社

【問い合わせ先】
デジタルイノベーション推進部デジタル戦略担当

【共同出展社/社外連携先】
NTTドコモビジネス株式会社、NTTドコモソリューションズ株式会社
NTT コンピューター&データサイエンス研究所、NTT人間情報研究所
【関連Link】